[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

・原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格（貿易統計値）の変動に応じて、
毎月、従量料金単価（1㎥あたりの単価） を調整する制度です。

・基準平均原料価格（83,350円／㌧）と平均原料価格（3～5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格）の差額100円 につき、
1㎥あたり 0.081円（税抜）調整します。

・ガス料金の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/㌧を上限とします。

2. 平均的なガス使用量（31㎥/月）のご家庭のガス料金（2023年8月検針分）

（1）平均原料価格の算定

＜LNG平均輸入価格＞　＜LPG平均輸入価格＞

96,260（円/㌧）　×　0.9576　＋　88,060（円/㌧）　×　0.0466　＝　96,282.172（円/㌧）

⇒　96,280（円/㌧）　※10円未満を四捨五入

（2）平均原料価格と基準平均原料価格との差額（原料価格変動額）の算定

＜平均原料価格＞　＜基準平均原料価格＞

96,280（円/㌧）　－　83,350（円/㌧）　＝　12,930（円/㌧）

⇒　12,900（円/㌧）　※100円未満を切捨て

（3）従量料金単価の調整額の算定

＜原料価格変動額＞　＜消費税率＞

12,900（円/㌧）　×　0.081（円/㎥）　÷　100（円/㌧）　×　（1　＋　0.10）　＝　11.4939（円/㎥）

⇒　11.49（円/㎥）　※小数点第3位以下を切捨て

（4）従量料金単価（税込）の算定（一般ガス供給約款　料金表Bの場合）

＜基準単位料金＞　＜従量料金単価の調整額＞　＜政府支援分＞※

169.03（円/㎥）　+　11.49（円/㎥）　-　30.00（円/㎥）　＝　150.52（円/㎥）

（参　考）2023年7月検針分の従量料金単価との比較

＜2023年8月の従量料金単価＞　＜2023年7月の従量料金単価＞

150.52（円/㎥）　－　159.70（円/㎥）　＝　▲9.18（円/㎥）

※電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援に基づく値引き。

（5）ガス料金（2023年8月検針分、税込）

＜基本料金＞　＜従量料金単価＞　＜ガス使用量＞

1,588.88（円/月）　＋　150.52（円/㎥）　×　31（㎥/月）　＝　6,255.00（円/月）

⇒　6,255（円/月）　※1円未満を切捨て

以　上